

福井市監査告示第24号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項、第2項及び第4項の規定並びに福井市監査基準（令和2年福井市監査告示第20号）により監査を実施したので、同条第9項の規定及び福井市監査基準により、その結果に関する報告を次のとおり公表する。

令和3年11月1日

福井市監査委員	谷	川	秀	男
福井市監査委員	浅	野	信	也
福井市監査委員	下	畑	健	二
福井市監査委員	村	田	耕	一

1 監査の種類

定期監査（学校等監査）

2 監査の対象

(1) 対象所属等

福祉保健部

子育て支援課

保育園5園（北部、日之出、御幸、清明及び松本）

認定こども園3園（麻生津、文殊及びみやま）

教育委員会事務局

教育総務課、学校教育課及び保健給食課

小学校11校（宝永、松本、日之出、旭、和田、麻生津、文殊、清明、下宇坂、羽生及び美山啓明）

中学校4校（進明、成和、足羽及び美山）

(2) 監査の範囲

令和2年度及び令和3年度（令和3年4月1日から同年5月31日まで）における財務事務、財産管理事務及び安全衛生管理の状況

3 監査の着眼点（評価項目）

- (1) 収入事務、支出事務、補助金等支出事務及び財産管理事務は、適正に行われているか。
- (2) 学校等徴収金（私費）の会計事務は、公費に準じて適正に行われているか。
- (3) 児童生徒等の安全衛生対策及び施設の安全衛生管理は、適切に行われているか。

4 監査の実施内容

(1) 監査の方法

監査に当たっては、財務関係諸帳簿及びあらかじめ所属等に提出を依頼した監査資料を調査するとともに、関係職員からの聴取及び実地調査を実施した。

(2) 監査の実施期間

令和3年6月18日から同年9月30日まで

5 監査の結果

上記1から4までに記載のとおり監査した限りにおいて、監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていることが、おおむね認められた。

なお、注意とした事項があるが、監査の過程において触れたので省略する。